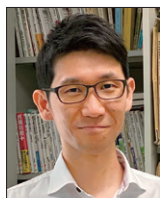


- 先生方からのメッセージ……………2～3
- 会員だより……………3～4
- 2022年度会計報告……………5
- 進路状況……………5
- 役員紹介……………6
- 基金のご協力とお願い……………6

## 令和5年度 森の会 総会・講演会・懇親会ご案内

**日時** 令和5年 **10月29日(日)** 15:00～18:00(受付14:30～)

15:00～15:20 森の会総会  
岐阜大学長 吉田 和弘氏 祝辞  
15:20～16:00 講演会



**講師：小牧 亮也 氏**

(プロフィール)

地域科学部地域政策講座助教  
専門分野：憲法  
地域科学部 第9期卒業生 近藤 真ゼミ

16:10～18:00 懇親会

**場所** 岐阜ワシントンホテルプラザ スカイルーム(11階)

岐阜市神田町7-7-4 TEL：058-266-0111 (JR岐阜駅より徒歩約7分 名鉄岐阜駅より徒歩約3分)

**懇親会会費** **3,000円(在学生会は2,000円) 当日受付にてお支払い下さい。**  
飲食代金の一部は森の会が負担いたします。

4年ぶりに対面方式の総会・懇親会を実施します。  
金華山や岐阜の街並みを眺めつつ、同窓生・先生方とお互いの近況を語り合い  
懐かしい話題で盛り上がりませんか。  
この機会に、友人同士・先輩後輩お誘い合わせの上、一人でも多くのご参加をお待ちしております。

**申込方法** **メールまたはFAXでお申し込みください。**

申込の際に氏名、住所、所属ゼミ、電話番号、森の会ニュース発送封筒宛名シールの  
右下記載の番号をご明記ください。  
今回残念ながらご欠席の方も、是非とも皆様への近況報告をお寄せ下さい。

**【申込み締切】 令和5年10月6日(金)**

「子どもと一緒に参加したい」(託児所はありません。お子様のお食事はご用意できます)など、  
ご希望等ありましたら、森の会事務局までお気軽にご連絡下さい。  
TEL：058-293-3021(火・水・金 9:00～15:00) FAX：058-293-3008  
E-mail：mori2001@t.gifu-u.ac.jp ※メールアドレスが変更になりました。@の後ろにt.がつきます。

森の会(岐阜大学地域科学部同窓会)ホームページ  
<http://www.rs.gifu-u.ac.jp/alumni.html>



森の会  
ホームページに  
簡単にアクセス  
できます

## 先生方からのメッセージ

### 地域科学部だからこそその柔軟さを

2023年4月に着任しました河合壘と申します。民事法学担当での着任ですが、専攻分野は、特にその中でも労働法といわれる分野です。具体的には、退職金や企業年金をめぐる問題や、最近では、パワーハラスメントの問題、そして大規模自然災害と労働法の関連といったテーマを、法的な角度から研究をしています。近年は自然災害が頻発しており、前任校である岩手大学では、東日本大震災後の労働をめぐる問題などとも向き合っていました。こういった自然災害の中で、働く人の保護はどうあるべきなのかといったテーマはこれまであまり論じられていませんでしたが、これだけ自然災害が頻発する昨今においては、このような問題を労働法の側面から考察することにも意義があると思っています。

「法学」というと堅苦しいイメージもありますが、特に民事法の分野は、時代や社会の変化に合わせて柔軟にならざるを得ない部分もあります。変化の中で、より良い結果を導くためには、その前提自体に常に疑問をぶつけていく姿勢も大切です。そこが悩ましいところでもあり、面白いところでもあります。そもそも高校までの学修だと、「先生が言っていることが正解で、それを覚えなければならない」というイ

### 地域政策講座(法学) ● <sup>かわい</sup><sup>るい</sup>河合 壘 教授

メージが強いですが、実社会では、正解が分からない、あるいは1つだけではないことが殆どです。様々な角度に立って、自分と異なる意見にも耳を傾け、考えを深めていけることが、地域科学部の強みだと思いますし、これから社会に出ていく学生の皆さんたちには、ぜひそのような柔軟さを身に着けてもらいたいと思います。



余談ですが、私は愛知県一宮市の出身であり、大学進学で上京後は東京で19年、岩手で10年を過ごし、29年ぶりに愛知に戻ってきました。子供のころ慣れ親しんだ街もすっかり変わり、名鉄百貨店が閉鎖されるなどの衝撃もありつつ、昔ながらの喫茶店でモーニングを楽しんだりもしています。地域科学部は教職員の方、学生も温かい方が多くほっとしています。至らぬところも多々ありますが、少しでも皆様のお役に立てれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

### 働き方と生活について考える

はじめまして。2022年度の10月より地域科学部に着任した鈴木力と申します。

専門分野は、社会政策論や労使関係で主に働く上で生じる問題や問題解決に取り組む労働組合について研究を行っています。私が大学に在学していた2000年代の後半は大きな経済不況が発生し、格差社会や貧困の問題が取り上げられた時代でした。就活に苦勞する同世代や、派遣切りで失業に陥る労働者のニュースを見ながら、「なぜ労働問題が発生するのか」、「どのように労働問題は解決されるのか」を考えるために進学しました。現在は、労働市場に最低限のルール設定を行う方法について関心をもっています。

地域科学部では、社会政策論や労働経済学などの講義科目や、実習系科目の地域学実習、ゼミ科目の専門セミナーを担当しています。講義のなかでは社会問題について具体的に上げながら、学生たちにイメージを持つことと物事の背景を捉えることについて学んでもらっています。例えば、長時間労働問題を取り上げるときには新聞や映像資料を紹介しながら、長時間労働を蔓延させる問題点として“労働者本人

### 地域政策講座(経済学) ● <sup>すず</sup><sup>き</sup><sup>ち</sup><sup>から</sup>鈴木 力 助教

の能力が低いから労働時間が延びる”というような個人の責任に矮小化させる論理を取り上げます。労働時間問題の背景には人手不足、過剰な業務量やノルマ、適切な労務管理の不在、監督行政の弱体化などさまざまな要素が関連します。社会政策を学ぶ上で大事なことは、個人に起きる様々な問題を社会問題すなわち社会が取り上げるべき問題として発見し直すことです。講義やセミナーにおいてもこの点を大事に学生たちと学びを深めていきたいと思っています。



また、働く問題を学ぶ上ではフィールドワークに出かけて実社会の現実を知ることも必要です。岐阜県においても製造業現場や外国人労働問題、長時間労働、貧困と福祉の現場など様々な学びのフィールドがあります。在学生が卒業生の皆様のところへ学外学習として訪問する機会がありましたら、ぜひご協力とご支援をお願いできれば幸いです。



## 岐阜とのご縁

2023年4月に地域科学部に着任しました大澤圭吾です。専門分野は経済地理学です。とりわけ地場産業や中小企業に関する研究を行ってきました。とりわけ尾州毛織物業を対象にしています。

大企業のグローバルな経済活動が一層の展開を見せる中で、多くの地域経済の疲弊が叫ばれています。その担い手として中小企業がかねてから注目されていました。中小企業といっても多種多様ですが、私は繊維産業の中小企業に関心を持っています。1990年代以降、日本経済の停滞が続き、多くの産業が構造調整の課題に追われています。繊維産業は成熟化が早く、生産の海外移転も他産業に先駆けて進んでいました。早い段階から産業の構造調整に取り組んできたのが繊維産業です。その中で今日まで生き残り続けている中小企業は個性的なところばかりです。そうした中小企業の経済活動の特徴やその地域的展開について研究しています。

ところで、私にとって岐阜というのは、縁や所縁や思い入れのある地域です。私が学部生だった頃に所属していたゼミでは、地域振興をテーマとしたグループワークに取り組んでいました。その時のグループの仲間のほとんどが岐阜出身でして、岐阜の農山村地域を対象にフィールドワークを行っていました。当時は調査の仕方もわからずとにかく足を運んで話を聞きに行っていました。また、現在の私の研究対象は岐阜と愛知にまたがる地域に根付いた産業です。それから、実は研究以外にもちょっとしたご縁がありまして、私の祖父母が言うには、どうやらご先祖さまの名前が大澤次郎左衛門だそうで、鶯沼城の城主とのことです。家系図などもあるそうなのですが、本当かどうかはわかりません。

## 地域政策講座（経済地理学） ● おおさわ けいご 大澤 圭吾 助教

まだ着任してから日も浅いのですが、岐阜での暮らしや新しい仲間との出会いに日々わくわくしております。甚だ未熟ではございますがどうぞよろしくお願いいたします。



まだ着任してから日も浅いのですが、岐阜での暮らしや新しい仲間との出会いに日々わくわくしております。甚だ未熟ではございますがどうぞよろしくお願いいたします。

### 新しく着任された先生のご紹介

2022年10月1日付

鈴木 力 助教  
(地域政策講座 経済学)

2023年4月1日付

河合 壘 教授(地域政策講座 法学)  
大澤 圭吾 助教(地域政策講座 経済地理学)

### 退職された先生のご紹介

2023年3月31日付

立石 直子 教授(地域政策講座 民法)  
甲斐 智大 助教(地域政策講座 地理学)

## 会員だより

4月の人事異動で、皆さんが在学中に一度は訪れたであろう地域科学部学務係に配属になりました。そう、中間管理職。そんなご縁でこの「森の会ニュース」会員だより寄稿のお鉢が回ってきたわけです。自分は5期生(2005年卒)なのですが、5期生の皆さん、お元気になっていますか？在学中は「さつまりこ」というじゃがりこみたいなお菓子をよく食べていました。卒業してだいぶ経ちましたが、地域科学部の先輩や後輩、そして先生と食事会やゴルフなど今でも交流をさせていただいており、地域科学部を卒業して良かったなあと思います。ところで、岐阜大学は名古屋大学と統合し、「国立大学法人東海国立大学機構」という組織になり、ごく普通に両大間で人事異動があります。3月までいた部署の研究推進部では上司は名古屋大学の方でした。岐阜大学がどんどん変わっていくことに月日を感じます。今年冬には正門近くにTokai Open Innovation Complexという大

### こばやし ふみひで 第5期生(富樫ゼミ) 小林 史英

きなビルも建ちます。「のみやすい」という岐阜大学の地下水もペットボトルで売り始めました。実は今では丸池横に蛇口がついていて同じ地下水がタダで飲めるのにね(…おや、誰か来たようだ)。2,000名以上の地域科学部の卒業生の方々が今後もご健康にまたご活躍いただいていることを願ってやみません。



地域科学部棟前の桜広場にて R5.3 撮影 (前列左から2番目が筆者)

第20期生(土岐ゼミ) おおつぶらい さ な 大粒来 紗奈

地域科学部を卒業した私が思う、地域科学部で大学生生活を過ごして良かったことと今に繋がっていると感じたことを振り返ってみました。

私は所属していたゼミで発達障害児のコミュニケーションの発達を勉強していました。年に2回、ゼミ旅行で高山市へ行き、代々お世話になっている施設の方々と交流したり、教授の知り合いの劇団と定期的に交流をおこない、レクリエーションをしたり食事会をしたりしていました。当時の学習はフィールドワークがとても多く、自分で実際に体験し学ぶことができる場が多かったです。同級生はもちろん、ゼミや課外学習で多くの方と交流する機会が多いため、様々なことを見聞きし、人脈が広がることのできるのがとてもよかったと思っています。様々な世代の方と関わる機会が多かったですし、ゼミの研究を通してコミュニケーションの大切さも学んだため、コミュニケーション能力が鍛えられたと思います。現在私

は岐阜のケーブルテレビで営業部に所属しているため、この力が今の仕事に1番役立っていると感じています。もともと私は知らない人と話すことがとても苦手だったので、1番大きく変わったところかもしれません。



地域科学部は幅広い分野を学べる環境が整っているのので、そこから自分で何を選択し、どう学ぶかが自由な学部です。このような素敵な学部で、現在も仲の良い素敵な仲間に出会えたこととても感謝しています。これからも学んだことを生かして地元の方々へ貢献できるよう頑張ります。

第22期生(富樫ゼミ) さかい な な 酒井 七菜

海の向こうにはまだ見ぬ世界がある。海外に憧れを抱き、我慢できずに高校を休学して一年間の留学へ。現地の高校に通いつつ、一人旅を重ね、縁あって難民支援などにも携わり、多様な価値観を直に学びました。

怒涛の刺激を受けつつ帰国して次に思ったこと。日本の伝統文化って最高にクールじゃん、次は「地域の古き良き」に関わりたい！将来に羽ばたく世界社会から過去より続く伝統文化へ、興味が一变しました。そうして一度外に出たら一層愛着が深まった地元岐阜に愛を捧げるべく、私は地域科学部の富樫ゼミの門を叩きました。2021年度卒業生、酒井と申します。現在は岐阜県庁で教育に携わっています。

在学中は相変わらず、その瞬間の好奇心に従って走り回っていました。8つのサークルや外部団体に所属して様々な人との交流や貴重な経験を通して自己形成を繰り返しました。卒論も今までに関わった県内4つの地域文化をさらに深掘りして比較分析し、楽しく研究を進めました。

私の興味分野は、実はあまり一貫性がありません。ですが次々と浮かぶ探究心や好奇心のままに時に忙しなく一歩を踏み出し、時に静かに自分と向き合う日々はとても充実しています。特に岐阜大学生として過ごした4年間は実に濃密であり、知識も経験も視野も趣味も随分と増え、今の私の大きな糧となっています。



現在の経験値で得られる感情や学びの発見は、今この瞬間の自分にしか創り出せません。これからも私は自分の興味が導くままに人生を積み重ねていく次第ですし、在学生の皆さんにもそう在ってほしいと願っています。

## 2022年度会計報告

自 2022年4月1日 至 2023年3月31日

## ●収入の部

(単位：円、小文字は内訳)

項目	決算額
会費(10,000円×97名)	970,000
懇親会費	0
受取利息	89
その他	0
当期収入合計	970,089
前年度繰越金	1,053,078
収入合計	2,023,167

項目	収入の部	支出の部	差引計
次年度繰越金	2,023,167	977,327	1,045,840

## ●資産保管状況

項目	現在高
現金	0
普通預金	
十六銀行	1,045,840
ゆうちょ銀行	0
定期預金	
十六銀行	7,000,000
合計	8,045,840

## ●支出の部

(単位：円、小文字は内訳)

項目	決算額
事業費	527,143
会報等印刷費	265,150
会報等郵送費	261,993
卒業・修了祝い金	0
事務費	400,542
人件費	378,070
事務用品費	1,600
通信費	8,524
その他	12,348
会議費	49,642
諸会費	0
役員会雑費	12,402
交通費	37,240
総会費	0
総会経費	0
懇親会経費	0
講演会	0
予備費	0
当期支出合計	977,327
当期予備費合計	0
支出合計	977,327

## 進路状況

## 学部進路

2022年度卒業生進路状況(2023年5月1日現在：カッコ内は人数で1名の場合は省略)

## 公務員(35)

公安調査庁 岐阜県(2)  
厚生労働省(3) 岐阜県警察  
国税庁 稲沢市  
国土交通省 一宮市  
裁判所 名古屋市(4)  
財務省 岐阜市(6)  
総務省 土岐市(2)  
法務省 美濃加茂市  
防衛装備庁 本巣市  
愛知県(2) 可児市  
愛知県警察(2)

## 建設(5)

(株)ロビン  
積水ハウス(株)  
大日本土木(株)  
中日本建設コンサルタント(株)  
日研トータルソーシング(株)

## 情報通信(11)

(株)ソフィア総合研究所  
(株)テクノア  
(株)プランジスタメディア  
(株)岐阜新聞社  
(株)山口社  
NDSインフォス(株)  
アビームシステムズ(株)  
エコービジネスソフトウェア(株)  
スミセイ情報システム(株)(2)  
共立コンピューターサービス(株)

## 金融・保険業(10)

(株)愛知銀行  
(株)大垣共立銀行  
(株)十六銀行(3)  
岐阜県信用農業協同組合連合会  
岐阜信用金庫(2)  
(株)ネオライフプランニング  
日本生命保険相互会社

## 生活関連・娯楽・飲食・宿泊業(2)

(株)オリエンタルランド  
(株)トーカイ  
(有)One's Power  
名古屋エムケイ(株)  
BROWN DOT  
スターバックスコーヒージャパン(株)

## 製造業(9)

日本ハム食品(株)  
アイカ工業(株)  
岐阜プラスチック工業(株)  
イビデン(株)  
日東工業(株)  
未来工業(株)  
(株)ジェイテクト  
(株)アイコトリョーフ  
ミドリ安全(株)

## 運輸業(2)

(株)JR東日本ステーションサービス  
三井倉庫サプライチェーンソリューション(株)

## 複合サービス業(1)

ぎふ農業協同組合

## 不動産(1)

東京海上日動ファシリティーズ

## その他のサービス業(3)

(株)ワークポート  
パーソルテンプスタッフ(株)  
高石商工会議所

## 教育・医療・福祉業(7)

学校法人愛知医科大学  
学校法人大垣総合学園岐阜協立大学  
学校法人名古屋大原学園  
(株)トライグループ  
刈谷豊田総合病院  
(株)キンダーキッズ  
社会福祉法人愛知慈恵会

## 電気・ガス・水道業(2)

中部電力パワーグリッド(株)  
東邦ガス(株)

## 卸・小売業(6)

SMB建材(株) イオン(株)  
興和(株) ユニー(株)  
(株)八神製作所 中部薬品(株)

## 専門技術サービス業(5)

(株)名南経営ソリューションズ  
トヨタ・コニック・プロ(株)  
税理士法人トライ  
大進精工(株)  
辰星技研(株)

## 不明(1)

不明(1)

## 進学(4)

岐阜大学大学院地域科学研究科(4)

卒業生数……………113  
就職希望者数……………105  
就職決定者数……………104  
進学者数……………4  
進路未定者数……………1

その他……………4  
就職率……………99.0%  
(就職決定者数÷就職希望者数)

## 研究科進路

2022年度修了生進路状況

## 建設・製造業(1)

石塚硝子(株)

## 金融・保険業(1)

関信用金庫

## 卸・小売業(1)

(株)Real Style

## その他のサービス業(1)

岐阜商工会議所

修了生数……………16  
就職希望者数……………7  
就職決定者数……………4  
進学者数……………1  
進路未定者数……………3

その他※1……………8  
就職率……………57.1%  
(就職決定者数÷就職希望者数)

※1 社会人修了生を含む



## 会長あいさつ

森の会 会長 あさい あきこ 浅井 彰子

会員の皆さま、お久しぶりです。

With コロナの日々にあっても世の中は活気づいていま  
すね。皆さまもはつらつとお過ごしのことと思います。

今年度新たに正会員となられた皆さま、ご卒業、ご修了  
まことにおめでとうございます。コロナ禍の学生時代は構  
内に入れなかったり、授業の多くがオンラインであったりと、  
厳しい環境でいらっしゃいました。そんな中で学び続けられ  
たたくましさから拍手を送ります。卒業・修了を祝う会  
が開催されなかったため直接お伝える機会が失われました  
が、同窓会あげてお祝い申し上げます。129人の皆さま

を同窓会にお迎えできて、大変嬉しく思います。

現在、森の会の正会員は総勢2,884人。岐阜大学の他  
学部同窓会に比べますと小さな組織ではありますが、会  
員のお一人おひとりが個性豊かにさまざまな分野で輝いて  
いらっしゃる事が自慢の同窓会です。

今年は一堂に会しての総会・親睦会を開催いたします。  
吉田学長もご出席くださる予定です。10月29日の総会・  
懇親会にぜひお集まりください。つもる話をいたしましょう。

再会を心待ちにしつつ、皆さまのご活躍を祈念申し上げ  
ます。

## 2023年度 森の会役員

会 長／浅井 彰子①

副会長／浅野 善信① 都築 尚子①

幹事長／伊藤 健人③

幹 事／伊藤 雅浩① 小澤和歌子① 眞鍋 陽子① 後藤 祐治③ 笠原 正博⑩ 平野 純里⑪  
藤井 敬子⑪ 野村 惇貴⑫ 小塩 里予⑭ 西野 公美⑭ 伊藤 未有⑮

会 計／荒瀬 修三③ 森 佳奈⑯

監 査／祖父江利佳① 川脇沙也佳⑯

(氏名の後の○の数字は、期生を表します ①…第1期生)

森の会 会員数 2,884名

(2023年4月1日現在)

## 岐阜大学地域科学部基金のご協力とお願い

地域科学部及び地域科学研究科が更なる飛躍発展を遂げ、地域社会からの信頼と期待に応え、地域社会に  
貢献する責務を果たすために、ご寄附をお願いします。

この基金による支援事業は、1. 学生に対する学術交流協定校への留学支援、2. 教育研究活動に対する支援、  
3. 産学官連携及び社会貢献活動に対する支援、4. キャンパスの環境整備・充実に対する支援等としております。  
多くの皆様のご協力により、本学部・研究科の教育研究活動を支援し、もって地域社会の発展に貢献しうる学生  
を養成するために本基金を活用させて頂きたく存じます。

つきましては、皆様には本趣旨をご理解の上、格別のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

岐阜大学地域科学部基金のご協力とお願い

URL : <http://www.rs.gifu-u.ac.jp/newsttopics/2020/11/13/post-61.html>

岐阜大学地域科学部 学部長 内田 勝

森の会では、みなさまからの近況報告、ご意見・ご感想を募集しております。  
連絡先等に変更があった場合は、メールにてご連絡ください。

連絡先

森の会 (岐阜大学地域科学部同窓会)  
〒501-1193  
岐阜市柳戸1番1 岐阜大学地域科学部内  
TEL : 058-293-3021 FAX : 058-293-3008  
E-mail : mori2001@t.gifu-u.ac.jp  
森の会ホームページ <http://www.rs.gifu-u.ac.jp/alumni.html>  
事務局業務日(火・水・金 9:00~15:00)



森の会  
メールアドレスに  
簡単にアクセス  
できます

